

## &lt;個別案件確認表（組織委員会）&gt;

組織委員会担当確認 2019年1月28日

東京都作業部会確認 2019年2月13日

事業名

案件名 東京国際フォーラム 仮設オーバーレイ整備工事

確認の視点	組織委員会の見解	備考	
経費の負担が平成 29年5月31日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該事業は都有施設における「仮設等のインフラ整備」であり、組織委負担のオーバーレイを除き東京都の負担となることは、大枠の合意に基づくものである。</li> <li>パラ経費の対象（算出方法は大枠合意に基づく）</li> </ul>		
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> <li>大枠合意において、経費分担に関らず、オーバーレイ、仮設等のインフラの整備を実施する役割は組織委員会が担うこととなっている。</li> <li>整備にあたり、組織委員会が会場状況を把握し、一元的な整備を進めることにより、IOC および IF 要件を反映した施設整備とコスト縮減が可能</li> </ul>		
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>開催都市契約 大会運営要件で求められている施設の整備</li> <li>ウエイトリフティング（オリンピック時）、パラパワーリフティング（パラリンピック時）競技会場として必要な諸室、スペースを整備</li> </ul>	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>各 FA、IF、OBS との協議や、実施設計業務において、当該施設への知見（工事経験）を持つ業者への施工検討を行うことで、既存諸室を最大限活用する設計とした。</li> <li>V3 会場整備全体予算の範囲内であるとともに、発注内容の精査を行い、効率化を図っている。</li> </ul>	
	納得性	<ul style="list-style-type: none"> <li>実勢価格を設定しており、妥当である。</li> <li>工事費は V3 会場整備全体予算に収まる</li> </ul>	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> <li>大枠の合意で公費負担とされた、都有施設における「仮設等のインフラ整備」であり、公費負担の対象として適切であるとする。</li> <li>V3 会場整備全体予算内</li> </ul>		

\*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。